

工業立国復活は「マイ・ランドセル」から

1 日本の抱える問題

日本は40年近く守り続けてきた世界第2位の経済大国という地位を中国に奪われました。今の日本は、未来に希望を持てる国ではなくなっています。少子高齢化、膨れ上がる政府の借金や年金問題、いったいどうすればいいのでしょうか。

2 解決するには？

日本の抱える問題を解決するには、方法は1つしかないと思います。 **それは**  **経済成長！**

3 解決を阻む問題点

◎少子高齢化による国力低下や、子どもの理数離れによる工業力低下
◎世界で、ものづくり技術が向上している新興国の台頭

4 私たちが考える解決策

小学1年生が、自分のマイランドセルを自分で作る！

5 実行時の効果！

ものづくりに興味を持つ子どもが増える

高い能力を持った技術者が増える

世界中で日本製品の価値が上がる

日本の経済成長！
日本への誇りが復活！

マイ・ランドセルのフローチャート

1 ランドセルキットの配布

◎カタログから選んでおいたランドセルキットを入学時に児童に配布する

効果

- ◎義務教育の教材として配布するので、家庭の支出が減る
- ◎貧富の差によって、ランドセルの優劣が無くなる
- ◎国の支出が、少しだけ増える

2 ランドセルキットを製作

◎1週間に4時間程度、半年間かけてじっくりと製作する。難易度はそこそこ難しくする。指導者が、児童をしっかりと指導する。

効果

- ◎ものづくりの面白さを強制体験できる
- ◎講師を地域の高齢者をお願いすれば、技術の伝承と雇用対策になる
- ◎半年間程度、ランドセル無しで登校

3 ランドセルキットを使う

◎手作りで、しっかりと作り上げたランドセルを5年半、大切に使う

効果

- ◎たとえ痛んだとしても、思い入れがあるので、修理して使う
→ ものを大切に使う精神の育成
- ◎使うことで、作る喜びの気持ち増幅！

マイ・ランドセルを体験した児童は・・・

マイ・ランドセルを製作した児童たちはものづくりの国に生まれたんだと認識します。ものづくりを苦手と思う人もですが、国全体から見たとき、ものづくり意識は高まるでしょう。小さいときから、ものづくりを体験させることが工業立国日本復活につながるのではないのでしょうか！